



光ぞ晴れた

所在地 〒950-3343
新潟市北区上土地亀4981番地
電話番号 025-387-2412
E-mail j108kousei@city-niigata.ed.jp
学校 HP <http://www.kousei.city-niigata.ed.jp>

成長を自覚ということ

校長

令和7年度がはじまりひと月半ほどが経ちました。こどもたちの生活の様子はいかがでしょう。1年生は朝会で大きな声で校歌を歌えるようになり「新入生」ではなくなりました。2・3年生の、一つ学年を上がった学校生活も落ち着いてきたかなと思います。

5月16日の全校朝会では「成長」について話をしました。要旨を紹介します。

よく「竹の節」を「人の成長に大事な区切り」と例えて「節目」の話をしたり聞いたりすることがあります。節があるから自分を「しなやかに」支えられるし、風にも雪にも折れない「たくましさ」をもつことができ、実生活の中で豊かに生きていくことができるという例えです。では話にいう「節」とはいったい何か。私は「自分が成長したなあと自覚できるチャンスやタイミング」「よし、やるぞ！と強い意欲をもって何事かを決意したとき」などのことを言うのではないかと思います。以前中学校は社会で生きていくための基礎を養うところ、という話をしました。体育祭や合唱祭、学級替えや進級・卒業など学校生活には皆さんに節をつくってもらう仕組みが意図的に設けられています。それぞれの節目で、しっかりと自分の成長を自覚して社会に出る力を身に付けていってください。

ところで、「たけのこ」を縦に切ってみると、中には「節」のもととなる、ひだがいっぱいあります。中は空っぽではなく最初から成長するための準備が整えられているのです。

これを人に例えれば、みなさんの中には、いつでも成長できる「節」がすでにあるのです。ではどんな時に成長するのか。スポーツで何度も何度もフォーメーションの練習を繰り返して、あ、そうかそういうことかと理解ができた「その時」、計算問題を繰り返しやっていてコツをつかんだ「その時」など、節ができるタイミングは一人一人様々です。

そして節だけがあればいいかというと、それだけで竹が育つわけではなく、竹が大きくしなやかになるには、節と節とのあいだ（^{せつま}節間）が大事です。学校生活や人に例えればこの節間は「日常」と言えそうです。日常をしっかり積み重ねることで、長くて丈夫で太い節間ができ、そこに節ができることで、しなやかで大きくて丈夫な竹ができあがるのです。

皆さん一人一人が、毎日の日常の取組をしっかりと積み重ねて節間を長く太くし、節を作って「しなやか」で「たくましい」大きな自分に育ってほしいと願っています。そして皆さん全員の力を集めて充実した日常を積み重ね、光晴中学校を、たくましくしなやかで大きな竹＝よりよい学校に育ててほしいと願っています。よろしくお願いします。

前期教育相談を終えて

教育相談部担当

光晴中学校では、前期と後期の2回に分けて全校生徒を対象にした教育相談を実施しています。前期は5月上旬に実施しました。後期は12月を予定しています。

生徒のみなさんが自分のことや仲間のことを考えて、「学校生活がより楽しく、意義あるもの」と感じられるように考えていこうとするきっかけになればいいと考えています。普段はできない悩み相談や、自分の学校生活や進路の相談など、学級担任と一緒に話をすることで悩みを解決、緩和したり、新しい方向性を見つけたりする糸口になればいいと期待しています。

また、教育相談や面談を通して信頼関係を築き、生徒のみなさんに自分が大切な存在であり、自分がこれからどうすることが大切なのかを考えることができるようになってほしいという願いも込められています。

先日配布した学校からの便りで、スクールカウンセラーの先生が毎月二回程度来校されることをお知らせしました。生徒自身だけでなく、保護者の方の相談も受け付けております。もし、ご希望をおもちであれば、学級担任か校内担当までお知らせください。

光晴中学校で生徒を支える方たち② 図書館へようこそ

図書館司書



光晴中学校の図書館は、五頭連邦の雄大な景色を眺めることができる安らぎの図書館です。図書館には、約 12,000 冊の本があります。読書や学習だけでなく、安心できる場所としても大いに活用してください。

○古典文学や名作はもちろん、芥川賞や本屋大賞受賞作などの話題の本がたくさん入ります。リクエストも受け付け中です。

○教科書で紹介されている本や学習に役立つ資料がそろっています。教科書関連の本はピンクのシールが目印です。他校や公共図書館から手配もできますので気軽に相談してください。

○雑誌や新聞も充実！情報の扉をあけてみましょう。掲示板や館内に注目記事の紹介もしています。目を向けてみてください。

○心が落ち着く穏やかな場所です。なんとなくページをめくるうちに気持ちがりセットされるかもしれません。気持ちに寄り添ってくれる言葉や解決のヒントがのっている本を探してみるのもいいですね。

本に関する要望や相談があったらいつでも声をかけてください。みなさんの役に立ちたいと思います。お待ちしております！